

・ 今後の施策の方向性

．今後の施策の方向性

わが国の雇用情勢は、失業率が高水準で推移するなど厳しい状況にある。高失業率の大きな要因としては、能力・労働条件等による求人ニーズと求職ニーズの不一致、いわゆる雇用のミスマッチがある。

人材という貴重な資源を有効に活用し、わが国経済の生産性や競争力の向上を図るためには、雇用のミスマッチを解消していくことが必要である。

「．量・質両面からのミスマッチの状況」における調査結果を踏まえると、雇用ミスマッチの解消のために必要と考えられる施策は以下のとおりである。

- 雇用ミスマッチの解消のためには、

企業が求める能力・スキルと個人が持つ能力・スキルとの間のギャップを埋めること（「質」の面でのミスマッチの解消）

求人・求職情報を始め、就職に関連する企業・個人の情報が十分に流通することにより、お互いのニーズを適切に把握して、それに合致した就業が円滑に進むようにすること（情報流通の促進等、情報の非対称性の是正によるミスマッチの解消）

企業と個人の間を仲介し、就業に結びつける機能を強化すること（仲介機能の強化によるミスマッチの解消）

という方向を目指すことが必要である。

- 具体的には、

成長分野等新たなニーズに対応した能力開発の充実

求人・求職情報をはじめとする雇用関連情報の充実と流通の促進、ワンストップサービス等アクセスの円滑化

キャリアカウンセリングや、職業紹介の充実等による仲介機能の強化

のための施策に着実に取り組むことが重要と考えられる。